# 大腸鋸歯状病変に関する研究

#### 1. 研究の対象

2009 年 1 月 1 日から 2020 年 11 月 30 日に当院で大腸ポリープの内視鏡治療を受けられた方. 予定人数 130 名.

## 2. 研究期間

倫理委員会承認後~2023年3月31日まで.

### 3. 研究目的•方法

大腸鋸歯状病変の発育進展や臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにすること を目的としてこれらの病変の免疫組織化学染色や遺伝子解析を行います.

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、治療のために内視鏡的に切除された検体を試料として用います。 患者さんの情報として、年齢、性別等の個人を特定できないものを研究に用います。 採取された検体の情報として、採取部位、腫瘍の大きさ、形態などを用います。 また、病理診断が終了したあとの検体を免疫組織化学染色(特定のタンパク質を染める 方法)や遺伝子解析の試料として用います。本研究のために新たな検体を採取したり、 新しい情報を収集したりすることはなく、患者さんに新たな負担や不利益が及ぶことは ありません。

### 5. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また、各データは個人情報とは無関係の番号を付して匿名化し、対応表は 岩手医科大学医学部 病理診断学講座の研究責任者が保管・管理します。

### 6. 研究組織

岩手医科大学医学部 病理診断学講座 菅井 有 秋田赤十字病院 第二消化器内科 松下 弘雄

#### 7 研究費および利益相反

研究費は岩手医科大学医学部 病理診断学講座研究費を用いて行われます。本研究に 関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係はありません。

# 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの 代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで お申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究事務局:田中 義人

岩手医科大学医学部 病理診断学講座

〒020-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目1番1号

TEL: 019-613-7111 (内線 2393)

FAX: 019-907-8145

E-mail: oriental2010926@gmail.com

#### 研究責任者:

岩手医科大学医学部 病理診断学講座 菅井 有 秋田赤十字病院 第二消化器内科 松下 弘雄

# 研究代表者:

岩手医科大学医学部 病理診断学講座 菅井 有

------以上